

2021 いわて純情むすめ 認定式



高橋県本部長より認定証が授与されました



「のん」さんよりたすきを授与されました

同会場で「2021いわて純情むすめ」の認定式が行われました。今年度の応募者51名の中から選ばれたのは、小野寺香乃さん(23歳、ラジオパーソナリティー)、武田悠佳さん(21歳、会社員)、白藤彩絵さん(21歳、大学生)、庄司萌笑さん(20歳、大学生)、澤口花咲さん(19歳、大学生)の5名です。

高橋県本部長から認定証が手渡され、「のん」さんからたすきが授与されました。

令和3年5月から令和4年6月までの期間、県内外のイベントへ参加し、県産農畜産物をPRします。



「2021いわて純情むすめ」の応援をよろしくお願いいたします

SNSのフォローをよろしくお願いいたします!
Instagram・FacebookのQRコードから読み取れます。



Instagram



Facebook

今年度の衣装は、生産者の「まえむきさ」「ひたむきさ」によって育まれた農畜産物の「純情」「純粋」を表現した「白色」を基調とし、新しいロゴマークをあしらったたすきとスカーフを身にまとうことで、ロゴマークと共に多くの皆様に愛される存在となるべく、純情むすめの

「可愛らしさ」や「親しみやすさ」を表現しています。

5人を代表して、小野寺香乃さんが「自然環境に恵まれた岩手県の素晴らしさを全国に伝える大役に、身が引き締まる思い。笑顔を絶やさず精一杯、PRに努めたい」と決意表明しました。

「純情産地いわて」 新ロゴマークを お披露目

県産農畜産物の生産振興、販売拡大の取組みとして展開してきたキャッチコピー「純情産地いわて」は昨年度で32周年を迎えました。農業を取り巻く情勢が変わりつつあるなか、変化に対応し県産農畜産物の発展に寄与するため、JA全農いわてが目指すべき理想像を「ブランドプロミス」として制定し、生産者・消費者・地域社会へ向けて発信していきます。



新しいロゴマークを発表しました



「のん」さんよりブランドプロミスが宣誓されました



11種のモチーフは岩手県が生産高で全国10位以内に入る品目で、北欧を思わせるデザインと色合いです。北欧をモチーフとしたロゴのデザインは岩手と北欧との共通項を見出したことに由来しています。「岩手の名所といえばリアス式海岸。東北のフィヨルド。アンデルセンというストーリーメーカーがいる北欧に対し、岩手には宮沢賢治がいます。彼は岩手をイーハトーブ(理想郷)だと言っており、理想郷から広大な自然の美味しさが届くという岩手独自の魅力を感じてもらえる、なおかつ視覚的に作物の美味しさを阻害しないようなデザインです。

令和3年4月28日(水)生産者・消費者・地域社会等へブランドプロミスとロゴマークを周知するため「純情産地いわてブランドプロミス宣誓式」が盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて開催されました。

式には、達増岩手県知事や、2017年から純情産地いわて宣伝本部長を務め今年度より新たに純情産地いわてアンバサダーとなる「のん」さんを迎え、今回新たに刷新されたロゴマークの除幕式とブランドプロミスの宣誓が行われ、生産者を代表して純農BOYの及川貴士さんから、農業にかける熱いメッ



生産者から「のん」さんへ農畜産物が贈られました

セージが披露されました。また、及川さんから「のん」さんへ県産農畜産物がプレゼントされました。

全国大会出場を目指して

令和3年4月29日(木)

全農杯 2021年全日本卓球大会選手権
(ホープス・カブ・バンビの部) 岩手県大会

JA全農が協賛する「全農杯全日本卓球選手権」の岩手県予選会が、令和3年4月29日(木)に花巻市民体育館で開催されました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、2年ぶりの全農杯の開催となりました。予選会には109名の選手が出場。小学6年生以下(ホープス)、小学4年生以下(カブ)、小学2年生以下(バンビ)の部に分かれ、全国大会を目指して熱戦が繰り広げられました。

入賞した選手には、本会 畠山正管理部長が「いわて牛焼肉セット」や「県オリジナル水稲品種『銀河のしずく』」などの県産農畜産物を副賞として贈呈し、選手を激励しました。

全国大会は7月22日(木)～25日(日)に神戸総合運動公園体育館(グリーンアリーナ神戸)にて開催されます。



白熱した試合が繰り広げられました



畠山部長から副賞が贈呈されました

今年度のテーマは「いわて牛」

令和3年4月27日(火)

スマイルチャージいわてプロジェクト

『岩手県立大学×フェザン×JA全農いわて』「いわての農業を5Tでスマイルに」をテーマに、学生視点で地域課題の現状を学び解決に向けた企画考案から実施までを行います。昨年度の品目は「りんどう」「乾しいたけ」今年度の品目は「いわて牛」です。『県内でいわて牛がもっと身近に消費される仕組みを構築する』を大きなテーマとして掲げています。

4月27日(火)JA全農いわての初回講義として畜産酪農部畜産販売課の尾形泰道職員が出席しました。岩手県立大学総合政策学部の3年生120名に対し「いわて牛」に関する説明と課題提起を行いました。学生からは「スーパーで意識していわて牛を探したい」などの声をいただきました。学生と一緒に課題解決を目指してまいります!

今後の活動についても随時発信していきますのでご期待ください!



岩手県立大学の学生に対して講義を行いました

祝って牛で母の日のお祝いを

令和3年5月8日(土)～9日(日)

いわちく母の日フェア

令和3年5月8日(土)、9日(日)に盛岡駅ビル内にある『いわちくキッチンフェザン店』において、母の日に合わせ『いわて牛母の日フェア』を開催しました。今回、いわて牛普及推進協議会が『お祝い事にいわて牛を食べて頂きたい』という想いから立ち上げた新しいツール『祝って牛(いわてぎゅう)』を活用し、『お父さん大活躍間違いなし!「焼くだけ簡単調理」』をテーマにサーロインステーキや焼き肉セットなどの母の日オリジナル商品の販売を行いました。

また、当日はいわて牛のPRキャラクター『チャンプくん』も応援に駆け付け、母の日に合わせて『祝って牛』商品を購入頂いた先着100名に岩手県雫石産のヒマワリをプレゼントしました。販売応援を行ったJA全農いわての職員は『いわて牛をはじめとした岩手の農畜産物が日ごろの感謝の気持ちを伝える一つのキッカケになれば』と想いを語りました。



「祝って牛」最初の購入者



母の日オリジナル商品

食への理解を深めるため児童が田植え体験

令和3年5月19日(水)

盛岡市立渋民小学校

JA全農いわては5月19日(水)「イオンスーパーセンター株式会社(本社:盛岡市)」「JA新しいわて」と共同で、盛岡市渋民字鶴塚にて田植えイベントを実施しました。当イベントはコメ作りを通して食への理解を深めるために、2008年に始まり今年で12回目の取り組みとなりました。(昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止)。毎年、5年生が田植え・観察日記・稲刈り・販売を体験しています。当日は、盛岡市立渋民小学校5年生42名が田植え体験をしました。今後は10月に稲刈り・11月下旬に盛岡市渋民のイオンで販売実演も予定しています。



児童は丁寧に苗を植えました

「つなげる」～いわての酪農を盛り上げたい～

令和2年度酪農全国基礎調査(岩手県抜粋)の回答より

50.2% 搾乳牛舎に空きスペース「有」と回答した生産者の割合

2,194牛床 県内空き牛床の数 → 乳量に換算すると、**年間約17,000t**

20.7% 今後、増産の意向があると回答した生産者の割合

これからも安全安心ないわての生乳を安定的に供給するために!

生産基盤の拡充

①豪州産乳用牛の供給

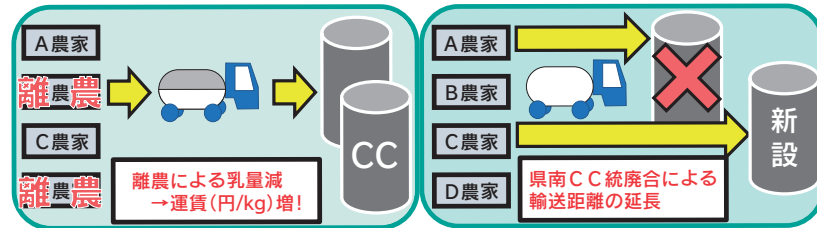
オーストラリアから8～12カ月齢の育成牛を輸入し、その後国内で育成、種付を行い、初妊牛として供給しています。乳量も国内産と遜色ないレベル。価格は応相談です。

②搾乳牛舎増設助成事業

搾乳頭数の増加を目的とした牛舎増築等をおこなう生産者に対し、**牛床1頭分あたり10万円**を助成しています。(ただし5頭以上から助成対象、上限20頭まで、最大200万円)

コスト低減

現状



隔日集乳等の集乳路線合理化の取り組みを支援し、集乳コスト低減を図ります。

「集乳回数半減、集乳路線数の削減、路線見直しによるローリーの減車等」

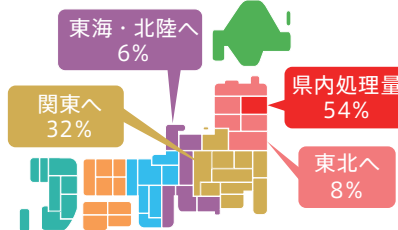
「隔日集乳用バルククーラー等導入推進対策事業」を活用しよう!

「ひろげる」～県内外の食卓へいわての酪農を届けたい～

受託乳量 **191,318t** (令和2年度)

県内処理は **54%**、県外(主に関東以西) 処理は **46%**

それぞれの環境に合わせた飼養管理やエサ作りをし、生産された生乳。生産者をはじめ、酪農関係者の想いととも大切に届けます。



「根を張る」～いわての酪農を知ってほしい～

酪農理解醸成活動

今年度も酪農出前教室を実施し、岩手の子もたちへ酪農の魅力を発信していきます! 酪農家、農協、乳業の関係者の皆さん、ご協力をお願いします。



牛乳・乳製品消費拡大事業

小学生スポーツ大会への牛乳提供、牛乳の日イベントやキャンペーンの実施等、いわての牛乳・乳製品のPRに取り組んでいきます。



いわての牛乳 ホームページ公開中

酪農ヘルパー ホームページ公開中

岩手の酪農家を支える酪農ヘルパーになろう!

インターンシップ受入れにご協力をお願いします!

今年度はCMを作成します!



INTRODUCTION

畜産酪農部

畜産酪農部(酪農)の取り組み

たけだ けんすけ
武田 健介



- 酪農情勢の作成
・エコ酪事業
・事業場環境対策
- 今年入会し、酪農課に配属になりました。学生時代、体づくりに欠かさない牛乳を毎朝飲み、部活動に励んでいました。いわての美味しい牛乳を更に全国に発信していきますよう努力します。よろしくお祈いします!

さとう かずたか
佐藤 和敬



- 県南コールドセンター新設
・基盤対策事業、補助事業
- 4年ぶりに酪農課に戻ってまいりました。相変わらず独り身ですが、牛乳のおかげで健康体です!より多くの消費者に今後も牛乳を飲んでもらえるように、集乳合理化によるコスト低減、生産基盤対策の推進に取り組みます!よろしくお祈いします。

酪農課メンバー紹介
① 主な業務
② 意気込み

いのうえ ゆうこ
井上 裕子



- 受託乳量や生乳検査結果のデータチェック
・各種冊子の配布手配
・ホルズ等登録料や乳用牛購買の請求起票
- 派遣社員でお世話になり、もうすぐ2年。この夏、出産予定です。2歳半の娘と一緒に毎日牛乳を飲んで、毎日元気!我が家のパワーの源である牛乳、酪農に関わる皆さんのため、信頼できる事務処理を心掛けます。

おくだら まお
奥平 真生



- 酪農ヘルパー事業
・安全安心(チェックシート巡回等)
・乳質改善(ミルキング等)
・酪農理解醸成活動
・牛乳消費拡大事業
- 酪農課3年目になりました。大好きな牛乳を何十年後も変わらず飲み続けられるよう、関係者の皆さんとともに酪農を盛り上げていきたいと思っています。今年度もよろしくお祈いします!

はたけやま あやみ
畠山 文美



- 乳代精算
・コールドセンター関係
・乳牛購買(今年こそ乳用牛のご注文お待ちしております!)
- 酪農課2年目の畠山さんになりました。酪農課に所属して以降、普段飲んでいた牛乳のありがたみをより深く感じるようになりました。今年はその想いを多くの人へ繋げていこうにしたいです。よろしくお祈いします!

RAKUNYU+(依頼検査結果のメール配信)始めました。新しい取組も入れて、いわての酪農に貢献していきます!

さいとう やすひろ
齋藤 康寛

酪農生産基盤の維持拡大に向けて職員一丸となつてとりくみます。都府県の酪農を岩手が引っ張っていきましょう!団結です!!

たつみ ゆうすけ
課長 巽 祐介

Information

純情産地いわての店「みのるダイニング」では6月からミルクフェアを開催しています。
 「スパイシーミルクカレー」単品1,000円(税抜)・「自家製練乳のミルクパフェ」単品490円(税抜)
 「スパイシーミルクカレーとミルクパフェセット」1,390円(税抜)をご用意しております。
 お食事メニューをご注文のお客様に牛乳を1杯提供中!(不要の場合はお申し付けください)

6月は牛乳月間
 みのるダイニング ミルクフェア
 いわたの牛乳のおいしさをぎゅっと召し上げ!!
 いわたの自然が育んだ、まろやかで深みのある美味しさをこの機会に是非おたのしみください!!



スパイシーミルクカレー 単品 1,000円(税抜)
 自家製練乳のミルクパフェ 単品 490円(税抜)
 \お得なセットもご用意!\n

スパイシーミルクカレーとミルクパフェセット
 単品 ¥1,390円(税抜)
 税込 ¥1,529

お得がいっぱいの一週間
 2021 **いわちく**
オンライン販売会
 販売会期間 2021 6/5(土)~12(土)

期間限定・数量限定で岩手県産牛肉やウインナーなどの加工品を驚きの特別価格で販売しています。お得がいっぱいの「いわちくオンライン販売会特設ショップ」へぜひご来場ください。
 ※写真は調理例などのイメージです。 協賛: JA全農いわて



毎年大人気な商品と、黒毛和牛を使用した限定商品を詰め合せた特別セットです。販売会ならではの特別価格で大放出!

◎いわちく特別セット

- 豚肉と黒毛和牛のハンバーグ [360g(90g×4枚入り)]
- 黒毛和牛使用 ビーフステーキ(成型肉) [400g(100g×4枚入り)]
- 黒毛和牛の牛丼の具 [140g×4P]
- 詰めてます生ウインナー [400g]
- 国産豚肉のやわらかモモトンカツ [360g(90g×4枚入り)]

700セット 限定販売 冷蔵 **3,000円**(税込) 送料一律 800円

大自然と伝統が育む「いわて牛」。繊細でとろける食感と溢れる肉汁の旨味をステーキでご堪能ください。

◎いわて牛 サーロインステーキ

- [600g(約200g×3枚)]

300セット 限定販売 冷蔵 **8,640円**(税込) 送料一律 800円

ご注文は「**いわちくオンライン販売会 特設ショップ**」をご覧ください。

ご注文方法 / 「いわちく」でネット検索 ● 承り期間・時間 / 6月5日(土)9時 - 6月12日(土) 17時

いわちくホームページ ▶ いわちくオンライン販売会バナーをクリックして特設オンラインショップへ ▶ ご注文 ▶ お支払いは、サイト内に記載しているお支払い方法からお選びください

ご注文受付からの発送目安: 4~5日
<https://www.iwachiku.co.jp>

今回の販売会は、オンライン販売のみとなり、電話・FAX・はがき等での注文は承っておりませんので予めご了承ください。

みんなの分教場



園芸部 生産販売課 佐々木 仁

果樹開花期の凍霜害

1 はじめに
 果樹の栽培において、開花期前後に凍霜害が生じることが時々あり、稀に多大な被害を及ぼします。今年は山形県のオウトウ(サクラナボ)で大被害が報じられています。本県でも多くの樹種で凍霜害が見られ、被害の拡大が懸念されています。

2 凍霜害の生じる条件
 春期、果樹のつぼみや花が晩霜に遭遇すると氷点下で凍結し、雌ずい(めしべ)を中心に障害を受けることがあり、これを凍霜害といいます。これにより結実不良や果実の奇形、果面サビの発生など、生産上様々な不都合が生じます。一般的に、生育ステージが進むほど耐凍性が低下して障害を受けやすくなるため、生育の早い樹種ほど被害を生じやすく(リンゴよりナシ、ナシよりオウトウ)、同じ樹種では生育の早い品種の被害が大きくなります(オウトウでは佐藤錦より紅秀峰)。

また、近年は気候温暖化の影響が春先の気温の高い日が続く、従来より生育が著しく進むことが珍しくありません。今年も同様に生育が進んだところへ4月に連続した低温があり、オウトウやリンゴなどに被害が見られています。

3 本年の凍霜害
 オウトウの主産地である三戸市では4月の最低気温が氷点下になった日が18日間あり、このうち-2℃台は3日、-3℃台は2日ありました。また、県中南部のリンゴ地帯で低温が目立ったのは花巻市で、4月の最低気温が氷点下



図1 被害花が目立つオウトウの花叢



図2 健全なオウトウの花



図3 めしべが褐変



図4 めしべから子房(実になる部分)まで全体が褐変



図5 中心花が障害を受けたリンゴの花叢



図6 めしべ全体とおしべの一部が褐変

になった日は10日間、うち-2℃台は3日、-3℃台は2日でした。オウトウの安全限界温度は佐藤錦の開花直前(初期)で17℃、リンゴのふじは花蕾着色期20℃、開花初期15℃とされており(福島県データ)、今回はこの条件を下回ったといえます。

オウトウは開花数の20%残れば生産量に影響がないと言われていたようですが、今回はこれを下回る園地もありそうです(図1~4)。リンゴにおいても中心花主体に被害が見られ(図5、6)、側花までの障害も多いことから、被害の大きさが伺われます。

消費地だより

第21回 いわて牛後継者枝肉研究会

令和3年4月13日、東京食肉市場において、今年度最初のイベントで「第21回いわて牛後継者枝肉研究会」が開催されました。このイベントは岩手県内主要産地の次世代を担う後継者が肥育した和牛肉牛を一同に会し、生産者及び購買者との情報交換と相互理解を深め、今後のいわて牛の肥育技術の確立と肉質の向上並びに経営意欲の高揚を図ることを目的として去勢21頭、雌15頭、計36頭の出品で開催されました。



後継者研究会 最優秀賞(ロース)

最優秀賞は、いわて平泉農協 千葉輝明様を受賞され、3,201円の枝肉単価がつけました。出品牛全体



畜産販売課
木村 文治

的に体形・枝肉の造り・肉質が良い牛が多く散見され、上物率100%という数字からも分かるように、生産者の日頃のひたむきな努力が形となって現れた結果だと感じました。例年は、イベント前日に購買者との情報交換や親交を深めるために購買者懇談会を開催していましたが、新型コロナウイルスの影響によりやむを得ず中止となりました。昨年度から、コロナ禍の情勢によって販売立会等も自粛され、生産者とのコミュニケーションの場が減り、もどかしさと共に東京駐在としての意味や責任を感じております。首都圏をはじめとする全国各地の方々から「いわて牛」を求められていることを実感しておりますので、美味しい「いわて牛」を届けるために産地と消費地を結ぶ懸け橋の存在となれるよう、精一杯販売促進と高

| 入賞区分 | J A | 氏 名 | 性別 | 枝肉重量 | 単 価 | 販売金額 |
|------|------------|-------|----|-------|--------|------------|
| 最優秀賞 | いわて平泉 | 千葉 輝明 | 去勢 | 628kg | ¥3,201 | ¥2,010,228 |
| 優秀賞 | 岩手ふるさと(衣川) | 千葉 慎一 | 去勢 | 573kg | ¥2,898 | ¥1,660,554 |
| 優秀賞 | 岩手ふるさと(前沢) | 保科 俊徳 | 雌 | 387kg | ¥3,022 | ¥1,169,514 |
| 優良賞 | 岩手江刺 | 菊地 毅 | 雌 | 523kg | ¥2,801 | ¥1,464,923 |
| 優良賞 | 新しいわて(八幡平) | 竹田 晴信 | 去勢 | 548kg | ¥2,805 | ¥1,537,140 |
| 優良賞 | 新しいわて(東部) | 中村 琢真 | 去勢 | 555kg | ¥2,674 | ¥1,484,070 |

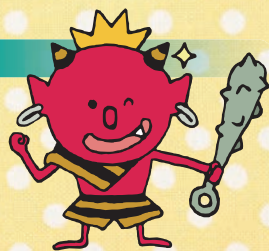
| 販売成績 | 頭 数 | 平均枝肉重量 | 平均販売単価 | 平均販売金額 | 上物率 |
|------|-----|--------|--------|------------|-------|
| 今回成績 | 36頭 | 516kg | ¥2,673 | ¥1,381,843 | 100% |
| 前回成績 | 36頭 | 519kg | ¥1,753 | ¥913,573 | 97.2% |

値販売に努めて参ります。また、本会としても生産基盤の拡大や増頭意欲のある岩手県内の生産者や後継者の方々にもやりがいや岩手の未来を感じてもらえるよう支援し、産地いわてを推進していきま

す。今年は丑年ということもあり、メディアやSNSを活用して「いわて牛」を知って・食べて・愛されるよう、そして「いわて牛」をより近くに感じてもらうような取り組みを行い、全国へPRしていきます！

JA全農いわての純情人

じゅん じょう びと



管理部 総合企画課
きよかわ あまり
清川 碧凌さん

●趣味・特技

アニメ・ドラマ鑑賞(最近のだと北川景子さんと永山栄太さんが出るドラマ見ます)
トレーニング

●現在の担当業務

主に広報に関する業務を担当していて、広報誌「クララ」やHP管理、イベントの取材などを行っています。

●これからどんな職員になってみたいか

岩手県産の農畜産物の魅力をより多くの方々に知ってもらえるよう分かりやすい記事をかくように心がけます。今はまだ周りの方々に支えられてばかりですが、いつかは皆さんを支えられる職員になりたいです!!



Let's try cooking

orders 21

じゃがいもと牛乳で作る冷製スープ ビシソワーズ

◇材料(2人分)

- じゃがいも…200g、長ねぎ…1/2本、玉ねぎ…1/4個、バター…10g
- 水…300cc、固形コンソメ…1個、牛乳…200cc、生クリーム…50g、塩・こしょう…少々
- パセリまたは浅葱(飾り用)、オリーブオイル…少々

◇作り方

- 1 じゃがいもを5ミリくらいの厚さにスライスし、水にさらしておく。
- 2 長ねぎと玉ねぎを薄くスライスし、バターでしんなりするまで炒める。
- 3 2に火が通ったら、よく水気を切った1を加え、じゃがいもが少し透けるくらいまで炒める。
- 4 3に水とコンソメを入れ、じゃがいもが柔らかくなるまで約10～15分間煮込む。
- 5 4に牛乳を入れ、ひと煮立ちさせたら火を止め、生クリームを加え、塩・こしょうで味を調える。
- 6 5をミキサーやブレンダーでよく回した後、粗熱をとって冷蔵庫でよく冷やす。
- 7 冷えた6を器に盛りつけ、お好みでパセリまたは浅葱をのせ、オリーブオイルを数滴かけたら完成。

料理監修

オーナー/佐々木朋美



紫波郡矢巾町又兵衛新田第7地割199
くるみアパートメント1F
TEL 019-681-7337
Mail tom1123tom@icloud.com
https://tom-creperie-deli.com

世界的にはFAO(国際連合食糧農業機関)が2001年より、6月1日をWorldMilkDay(世界牛乳の日)とすることを提唱しています。日本もこれに合わせる形で、6月1日を「牛乳の日」としています。

いわての牛乳月間

キャンペーン

期間 2021/6/1(火)~6/30(水)



「いわての牛乳のんでる？」

純情産地いわてアンバサダーのん



6月1日は牛乳の日!



クイズに答えて応募しよう!

クイズ1 牛乳の日はいつ?
① 毎月15日
② 6月1日
③ 10月10日

クイズ2 日本で飼育されている牛乳のうち、およそ99%を占める乳牛の種類は?
① ホルスタイン種
② ジャージー種
③ ブラウンスイス種

クイズ3 酪農家が休みをとる際に、酪農家に代わって搾乳や飼料給与などの作業を行う人たちは何と呼ぶ?
① 酪農マン
② 酪農アシスト
③ 酪農ヘルパー

クイズの答えはホームページを見てね!
I LOVE いわての酪農

「搾乳(さくじゅう)とは、牛からお乳を搾ることだよ」

正解者の中から抽選で 合計150名様に素敵な賞品をプレゼント!

A賞 2名様
Dyson Pure Hot + Cool™ 空気清浄機能付ファンヒーター

B賞 2名様
Nintendo Switch

C賞 20名様
アイリスオーヤマ ヨーグルトメーカー

D賞 6名様
いわて牛 サーロインステーキ 200g×3枚

E賞 50名様
いわての牛乳乳製品セット

さらに **Wチャンス賞** A~E賞にはずれた方の中から抽選で
70名様
ミルクおにフェイスタオル
ミルクメーカーコーヒーセット

※不測の事態が生じ賞品の入手が困難となった場合は現行相当品に変更させていただきます。予めご了承ください。※写真はイメージです。※色はお選びできません。

応募方法 WEBまたは、はがきでご応募いただけます

WEBで応募
パソコンまたはスマートフォンを使ってクイズに解答してください。
JA全農いわて 検索
<https://www.junjo.jp/>



はがきで応募
クイズの答え、希望賞品、必要事項(郵便番号、住所、氏名、電話番号)をご記入の上、専用はがき又は郵便はがきで「いわての牛乳月間キャンペーン」係までお送り下さい。

応募先 〒020-8799 盛岡中央郵便局留「いわての牛乳月間キャンペーン」係 受取人 岩手県盛岡市名須川町23-27号 株式会社吉田印刷
●当選発表: ご応募いただいた方の中から厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって発表にさせていただきます。(抽選は7月中旬予定)
●応募はパソコン・スマートフォン(WEB応募)、はがきからに限らせていただきます。
●応募資格: 東北6県(岩手県・青森県・秋田県・宮城県・山形県・福島県)在住の方に限らせていただきます。
※WEBでの応募はお1人様1回限りとさせていただきます。2回目以降の応募は無効となります。
※個人情報取り扱い: お預かりした個人情報につきましては、賞品の発送のみに使用いたします。お客様の承諾なく第三者に開示・提供いたしません。
【注意】賞品メーカー都合により生産中止となった場合は現行相当品に変更させていただきます。予めご了承ください。



JA全農いわて
いわての牛乳月間キャンペーン事務局
〒020-9024 岩手県盛岡市東園1丁目4番10号 第二産業会館4F
☎0120-623-706
岩手県牛乳普及協会
〒020-9024 岩手県盛岡市東園1丁目4番10号 第二産業会館4F
☎019-653-3795 <https://www.iwate-milk.com/>

編集後記
こんにちは!!管理部 総合企画課に配属になりました清川です。
最近職場の方から聞いたのるダイニングの「ホワイトカレー」がすごく気に入っていて眠れない夜を過ごしています。
5月号から「クララ」の編集に携わっています。少しでも早く1人で業務をこなせるように尊敬する先輩の下で毎日勉強させてもらってます。
未熟者ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくをお願いします。

KLARA タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳に記されている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。
全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかになるという願いが込められています。



私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

